

友達と楽しく遊ぶ 思いやりのある子

目指す子供の姿 ◎重点

元気な子

- ・自分のことが自分でできる
- ・何でもやってみようとする
- ・体を動かして遊ぶ

◎やさしい子

- ・挨拶ができる
- ・人の話を聞く
- ・友達と力を合わせる

表現する子

- ・自分の思いを表現する
- ・身の回りの様々なことに心を動かす
- ・考えたり、試したり、工夫したりする

合言葉

「みんななかよく力を合わせて！」

— 子供も教職員もPTA、地域の方々とも —

重点 点

友達と楽しく遊ぶ環境と援助の工夫、家庭地域との連携

— 子供をつなぐ 家庭とつながる 地域とつながる —

☆ 保育の充実を図り、楽しい保育を実践

- 「幼児期に育てたい力」の育成
- 友達の思いに気づき、大切にできる心の教育
- 友達と楽しく遊ぶ環境と援助の工夫

☆ 教育活動を振り返り、資質向上に努める教師

- 幼児を深く理解し、幼児の思いを的確に受け止める
- 楽しい保育にするための努力を惜しまず自己研鑽に励む

☆ 家庭や地域との連携推進

- 地域のよさを体験する保育の実践
- 地域の人材、施設等を活かした保育の実践
- 小学校との連携、中学生、高校生との交流

<今年度も引き続き力を入れて取り組むこと>

- ①異年齢児交流…異年齢児が意図的・計画的に関わる場を設定し、交流を行う。
- ②リズム遊び…曲に合わせて全身を動かす遊びの充実を図る。
- ③内野小学校との交流…「内野なかよしデー」を月1回以上行う。